

2026年1月23日

株式会社日立ソリューションズ

日立ソリューションズ 車いす陸上競技部に佐々木 凜平選手が入部



佐々木 凜平選手

株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：森田 英嗣／以下、日立ソリューションズ）のパラスポーツチーム「AURORA」の車いす陸上競技部に、秋田県出身の佐々木 凜平（ささき りんpei）選手が1月1日に入部しました。

佐々木選手は、大学時代はラグビー部に所属し、20歳以下(U20)の日本代表として選出された経歴を持ちます。大学2年生の時の怪我により下肢機能障がいとなったことがきっかけで、車いす陸上競技を始め、現在も活動しています。T54^{*1}クラスの認定を受け、これまでに、2025年の日本パラ陸上競技選手権 1500mで2位、大分国際車いすマラソンのフルマラソンで10位となるなど、今後の活躍が期待される若手選手です。

今後、日立ソリューションズのサポートで、世界の舞台での活躍をめざしてトレーニングに励んでいきます。

*1 車いす陸上競技において、両下肢に中等度から重度の運動障がいがあるか、または手足の欠損がある競技者のクラスの一つ。

チーム AURORAについて

日立ソリューションズは、才能ある闘争心豊かな選手たちが競技に専念できる環境を提供し、有望な選手を育成したいという想いから、日本初の障がい者スキー部を2004年11月に設立しました。また、2014年4月から車いす陸上競技部を加え、総合的なパラスポーツチーム「AURORA」として、選手の発掘からトレーニング、チーム運営まで積極的に支援しています。

今後も、日立ソリューションズグループのシンボルとして、チーム「AURORA」の活動を支援し、国内のパラスポーツ界のさらなる発展に貢献していきます。

佐々木選手の主なプロフィール

氏名 佐々木 凜平（ささき りんpei）

生年月日 1995年12月26日（30歳）

競技クラス	陸上トラック（1500m、5000m）、マラソン等 T54 クラス
競技経歴	<p>2017 年 車いす陸上競技を始める</p> <p>2019 年 大分国際車いすマラソン ハーフ 10 位</p> <p>2020 年 第 31 回日本パラ陸上選手権大会 800m 3 位、1500m 4 位</p> <p>2023 年 ジャパンパラ陸上競技大会 800m 5 位、1500m 3 位</p> <p>2024 年 日産カップ追浜チャンピオンシップ 10km 優勝 大分国際車いすマラソン ハーフ 3 位</p> <p>2025 年 大分国際車いすマラソン フルマラソン 10 位</p>

日立ソリューションズについて

日立ソリューションズは、お客さまとの協創をベースに、最先端のデジタル技術を用いたさまざまなソリューションを提供することで、デジタルトランスフォーメーションを実現します。欧米、東南アジア、インドの各拠点が連携し、社会や企業が抱える課題に対して、グローバルに対応します。

そして、人々が安全にかつ安心して快適に暮らすことができ、持続的に成長可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは、日立ソリューションズのウェブサイト(<https://www.hitachi-solutions.co.jp/>)をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

担当：加納、鶴見

株式会社日立ソリューションズ

人事総務本部 総務部

hs-aurora@mla.hitachi-solutions.com

報道機関お問い合わせ先

担当：秋山、竹谷

株式会社日立ソリューションズ

経営企画本部 広報部

koho@hitachi-solutions.com

※ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このお知らせに記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL など)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
